

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 南天神校

%

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	67.0		33.0	1階と2階に分けて小グループ活動を行っています。
	2 職員の配置数は適切であるか	33.0	67.0		基準上に人数は足りています。利用者の状況により足りていないこともあります。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		33.0	67.0	入口やトイレが狭いです。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100.0			週1回の職員会議を行っています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100.0			年1回により保護者からの意向を聞いて改善しています。
	6 この自己評価表の結果を、事務所の会報やホームページ等で公開しているか	100.0			ホームページを公開しています。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		100.0		今後やれるといいです。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100.0			リモートでの外部との研修など取り入れています。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100.0			こどもすがたアンケートやサポートブックに基づき課題を職員会議で話し合い、計画書を作成しています。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100.0			使用している。問題点や課題に繋げています。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	100.0			職員会議にて活動を考えています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	67.0	33.0		曜日固定化に対し意図的に大事にしている。知識や技術を深め多様性のある支援活動にしています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100.0			休日や長期休みは調理や運動など取り入れて平日は個別課題を取り入れています。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100.0			子どもの発達段階や特性に合わせてのプログラムを作成しています。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100.0			午前中の打ち合わせや職員回覧表で共有しています。
16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日の行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	100.0			活動報告書を用いて記録をとり、職員会議にて共有しています。	
17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100.0			活動報告書や連絡帳(リトム)にて記録を取っています。	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100.0			担当者会議に行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	100.0			ガイドラインを読み、内容など話し合っています。(指導部研修会)
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		100.0		児童発達支援管理責任者を中心に参画しているが、コロナ禍のため、機会が減っています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	67.0	33.0		送迎時や新年度担任変更時に接触的に連携に努めています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		100.0		現在、該当に利用者はなし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100.0			中央親子教室に出向き、連携を取っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	100.0			昨年の対象者に際は行っていた。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		100.0		コロナ禍のため、研修が中止となる。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		100.0		コロナ禍のため、中止となる。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		100.0		コロナ禍のため、中止となる。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100.0			送迎時、様子を伝えています。
保護者への説明	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		100.0		コロナ禍のため、中止となる。
	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100.0			契約時、説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100.0			面談を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		100.0		保護者会を行っていますが、コロナ禍のため、開催できていません。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を警備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100.0			保護者に報告しています。

責 任 等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100.0			月に1回のおたよりを出しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	100.0			会議にて周知しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100.0			おたよりや連絡帳（リトム）、送迎時にて呼びかけています
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営をしているか		100.0		コロナ禍のためできていません。
非 常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100.0			マニュアルを作成し、職員会議で周知しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		67.0	33.0	年に1度行っていますが、コロナ禍のため、出来ていません。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100.0			月1回の虐待チェックシートにて職員は行い、学習会でも周知している。
	41	どのような場合にやむお得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100.0			保護者に報告しています。説明し、同意書を取り、計画書に記載しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対策がされているか	100.0			情報提供して頂き対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100.0			職員会議や管理部会議で共有しています。